



平成 20 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 荘内銀行  
 代表者名 代表執行役頭取 國井 英夫  
 (コード番号 8347 東証第一部)  
 問合せ先 企画部長 松田 正彦  
 (TEL . 023-626-9006)

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間および通期の業績予想の修正  
 並びに平成 21 年 3 月期第 2 四半期末の有価証券評価損に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

また、当行が保有する「その他有価証券」に区分される有価証券のうち、簿価に比べ時価（あるいは実質価額）が著しく低下したものについて、平成 21 年 3 月期第 2 四半期末において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 3 月期単体業績予想の修正について

(1) 第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）の業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	12,500	1,550	900
今 回 修 正 予 想 ( B )	12,500	140	80
増 減 額 ( B - A )	0	1,410	820
増 減 率 ( % )	0.0%	90.9%	91.1%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期)	12,109	2,161	1,299

(2) 通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	25,500	3,300	1,900
今 回 修 正 予 想 ( B )	24,500	1,200	700
増 減 額 ( B - A )	1,000	2,100	1,200
増 減 率 ( % )	3.9%	63.6%	63.1%
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	24,759	2,171	1,140

平成 21 年 3 月期連結業績予想の修正について

(1) 第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）の業績予想

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	13,000	1,600	900
今 回 修 正 予 想 ( B )	13,000	60	60
増 減 額 ( B - A )	0	1,540	840
増 減 率 ( % )	0.0%	96.2%	93.3%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期)	12,589	2,157	1,297

(2) 通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	26,500	3,400	1,900
今 回 修 正 予 想 ( B )	25,500	1,300	700
増 減 額 ( B - A )	1,000	2,100	1,200
増 減 率 ( % )	3.7%	61.7%	63.1%
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	25,809	2,279	1,082

業績予想の修正理由について

当行単体の業績予想につきましては、以下の ～ を主因として、経常収益、経常利益および中間純利益が当初予想を下回る見込みとなったことから修正するものです。

世界的な金融市場の低迷により、保有する有価証券を減損処理するなど、有価証券関連損益が計画を下回りました。

投資環境が冷え込んだことから、投資信託や個人年金保険等投資関連商品の販売が低調となり、役務取引等収益が当初計画を下回りました。

米国リーマン・ブラザーズ・ホールディングス・インク向け債権が回収不能となるなど、与信関係費用が計画比増加いたしました。

連結業績予想の修正につきましては、主に単体業績予想の修正によるものであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

平成 21 年 3 月期第 2 四半期末の有価証券評価損について（単体）

(A) 平成 21 年 3 月期第 2 四半期末の有価証券評価損の総額		1,490 百万円
(B) 平成 20 年 3 月期の純資産額	(A / B × 100)	40,761 百万円 ( 3.6% )
(C) 平成 20 年 3 月期の経常利益額	(A / C × 100)	2,171 百万円 ( 68.6% )
(D) 平成 20 年 3 月期の当期純利益額	(A / D × 100)	1,140 百万円 ( 130.7% )

(ご参考)

1. 当行の第 2 四半期末は、9 月 30 日であります。
2. 当行の有価証券の減損処理基準は次のとおりであります。  
 期末日における時価等の下落率が 50% 以上の銘柄については全て減損。  
 期末日における時価等の下落率が 30% 以上 50% 未満の銘柄のうち、発行会社の業況や過去の一定期間における時価の推移等を考慮し、時価の回復可能性が認められないと判断したものを減損。
3. 有価証券の評価損の内訳は以下のとおりであります。

国債等債券評価損（減損額）	1,330 百万円
株式等評価損（減損額）	160 百万円

以上

【本件に関する問い合わせ先】 企画部広報室 佐藤 TEL : 023-626-9006